

遠野第二ダム of コンクリート本体打設が完了！！

河川課

花巻総合支局土木部 遠野土木センター

県が遠野市で整備を進めている遠野第二ダムで、平成 21 年 9 月 8 日にダム本体のコンクリート最終打設を行いました。

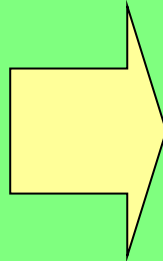
遠野第二ダムは、堤高 23m、堤体積約 22,000 ㎡と小さな重力式コンクリートダムで、平成 19 年 6 月 21 日の起工式を皮切りに、平成 20 年 5 月 27 日の初打設式、同 6 月 16 日の定礎式、9 月 30 日の 1 万㎡達成式を経て、この度、ダム本体のコンクリート打設が完了しました。

遠野第二ダムは、治水ダムとしては小さなダムですが、遠野市の市街地から近いところで建設を進めており、現場見学会も開催しておりますので、この機会に是非ご覧ください。

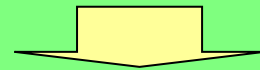
◆◆◆ 本体コンクリートの最終打設の流れ ◆◆◆



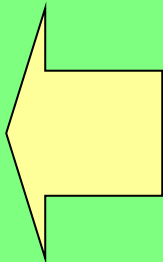
生コンをバケツに入れてクレーンで吊り上げます



所定の位置で準備オーライ



忘れずにちゃんと締め固めます



最終打設完了！バンザーイ！

◆◆◆ 遠野第二ダムの機能 ◆◆◆

～洪水調節機能～

遠野第二ダムは概ね 100 年に 1 回程度の規模の雨で発生すると考えられる 100 ㎡/s の洪水流量のうち、10 ㎡/s を来内川に流し、残りの 90 ㎡/s を洪水吐トンネルにより猿ヶ石川に直接流します。

～河川環境の保全機能～

来内川において、日照りなどで川の水が少なくなる時期に、ダムに貯めておいた水を流すことにより、動植物の生息や景観の保全に寄与するとともに、かんがい用水に必要な水を確保します。